新京日日新聞
夕刊
九月三十日

舊秩序墨守者よ新現實に覺めよ

＝支那派遣軍當局談

【南京廿八日發國通】支那派遣軍では日獨伊三國條約の成立に關し廿八日午後六時半左の如き當局談を發表全軍は恭しく聖旨を奉體して一路聖戰目的の貫徹を期し未曾有の歷史的轉換期に對處する不退轉の決意を明かにした

△支那派遣軍當局談

茲に日獨伊三國條約の締結を見、畏くも大詔を渙發せられたるは聖慮のほど洵に恐懼感激に堪へず、今や恒久的平和招來のため新秩序建設の機運は全世界を蔽うて脈々として動き遂に茲に日本國、ドイツ國及びイタリー國間に三國條約の確立を見ることは唐突に似て唐突にあらず、淵源するところ深くして思向を同じうする三國は歷史的必然の經路を辿り、ここに到達せるものなり、重慶側軍民及び今にしてなほ世界舊秩序の惡舊套を墨守せんとする第三國は宜しく歷史の必然に覺醒しこの現實の事態を直視せざるべからず、殊に舊秩序陣營にありし佛國は翻然その態度を一轉して日佛印間に交渉妥結して帝國の支那事變處理に萬幅の協力を惜まざるべきを示し今日また盟邦獨伊兩國は大東亞新秩序の建設につき帝國の指導的地位を確認し帝國もまた歐洲における獨伊兩國の指導的地位を明確に是認しもつて三國相協力して邁進すべきことを約せり、眞に支那事變處理乃至東亞再建途上劃期的事實たるに止まらず、世界歷史の一大轉換たり支那派遣軍は恭しく聖旨を奉體し且つこの現實を靜視し更に加はるべき責任の重大なるを思ひ志を新たにし誓つて聖戰目的の貫徹を期す

北支軍決意宣明

【北京廿八日發國通】日獨伊同盟の締結に關する廿八日の東條陸相の訓示ならびに近衞首相の放送に對し北支軍當局では同夜滿　の感銘をもつて率直簡明に左の如き不動の決意を明かにした

北支軍の意氣は任務に邁進の一語に盡きる、多くはいはぬ、たゞ吾等に與へられた光輝ある東亞新秩序建設の使命達成のため一意精進するのみだ

海鷲、湖南各地を爆擊

【○○基地廿八日發國通】中支艦隊報道部○○基地廿八日午後六時發表＝海軍航空部隊は本日の航空日に當り惡天候を冒して湖南省各要地を爆擊

海鷲月別戰果

【○○基地廿七日發國通】海軍奥地攻擊部隊は重慶爆擊行を重ねること既に四十回、蜀の山河はまつたく荒鷲の鵬翼下に屈伏し敵首都も遂に遷都を余儀なくされるに至つたが本年五月十八日以降現在までの海鷲の戰果は世界空中戰史上に長距離爆擊行として特筆すべきものがある、即ち交戰せる敵戰鬪機狙擊數は五百五機、擊墜機數九十三機、地上爆破六十六機で計百五十九機を敵首都の地空に屠り、さらに重慶周邊の敵空軍基地においてもそれぞれ甚大なる戰果を收めてゐるが、これを月別にすると左の通りである

△五月　重慶爆擊回數八、その他二
△六月　重慶十一、その他三
△七月　重慶五、その他六
△八月　重慶八、その他五
△九月　重慶八、その他九
計　六十五回

△五月　交戰狙擊數七十三機、擊墜數八機、地上爆破機數三十二機
△六月　交戰敵戰鬪機狙擊數百八十八機、擊墜卅九機、地上爆破卅機
△七月　狙擊數百六十三機、擊墜十六機
△八月　狙擊數五十四機、擊墜三機
△九月　狙擊數廿七機、地上爆破三機

日獨伊同盟交驩午餐會

近衞首相主催で廿八日首相官邸に於いて、左より東條陸相、インデール伊太利大使、スターマー特使、近衞首相、松岡外相、オツトー獨逸大使（寫眞）

荒木、町田兩氏參議を受諾

【東京發國通】近衞首相は參議銓衡方針を現下歐洲情勢並に日獨伊三國同盟締結による外交轉換期に處する一般重要國務につき内閣の中核に參畫せしむる件につき廿七日來正式に着手し、荒木貞夫大將に對しては廿七日富田書記官長より交渉の結果廿八日受諾回答を得また町田忠治氏政友會總裁に對し廿八日午後三時富田書記官長を牛込區南榎町の自邸に訪問せしめて就任交渉を行つたところ、これ又受諾を得た、續いての候補者に對して富田書記官長を使者として、または電話を以つて交渉を行ひ速かに顏觸れを決定したい意向であるが、顏觸れの數は十名以内であつて

大政翼賛會十日頃に發會式

中央事務局の構成内定

【東京發國通】大政翼賛會首腦部人事については廿七日の閣議で常任總務ならびに事務總長および四局長などの中樞人事を決定しさらに引續き顧問、參與、總務、各部長、副部長などの人選を進めてゐるが、卅日午前九時より有馬伯、後藤文夫、古野伊之助、後藤隆之助の四氏が首相官邸に會合、風見法相、富田書記官長を加へて最後の銓衡を行ひ出來れば一日の閣議に附議極りとすることになつたしかしてこれが陣容整備につていよいよ本格的活動に入る諸般の準備を急ぐことになるが右中央部組織の完了後月十日頃歷史的發會式を擧行する豫定である

ハル國務長官聲明書發表

秋田新拓相談

河田藏相

金融關係へ要望

ドウソンに進駐

日佛印親善を展開

バスに乘遲れる

＝流行語の辛辣さ＝

三國同盟成立を獨紙謳歌す

對東洋政策を米國、檢討せん

＝同盟紐育支局に訊く

英の危難を豫想邦人引揚げ準備

英、錫・ゴムで米の武器購入

上海罷業擴大

全聯議案處理結果

伊朝野、條約調印を謳歌

洪國も獨伊と同盟締結か

國民協力會議議長に末次氏

獨軍二十七日に百一機を擊墜

對米少額借款實效なし

三國協定慶祝英本土爆擊

人事往來

ブラスバンド結成！「滿映」大乘り氣 國都一の團體をこ

支那事變勃發以來急激にブラスバンドの效用が認められ、滿洲にだても種々な團體にその結成を見てゐるが、今度は滿洲映畫協會でも強力なバンドを作らうとの議が持上り、各部門の社員間から二十五名乃至三十名のメンバーを集め何しろ何をするにも器用な映畫人のことゝて、滿洲一の吹奏樂團へと大乘氣である、外國には四十人五十人と言ふ大部隊のものもあるが、三十名の多人數バンドが實現すれば文字通り國都一の團體にならう、ブラスバンドの效用はあの建設的な強大雄渾な音響にある、人を前進せしめずにはおかない莊嚴にして明朗な響にある、興亞の秋に滿映バンドの瀏喨たる音が響き渡る日も近からう

新人を拔擢 〃〃〃〃〃〃 短篇映畫時代到來

滿映啓民映畫製作制限に伴ひ、明年からは一千百米以内の短篇映畫が松竹、日活、東寶、新興、大都五社で各廿四本、合計百廿本製作を許可され、新體制下の新話題として短篇映畫時代の到來が豫想されてゐるがこれによつて新人の拔擢は一層積極化するものと目されるに至つた、即ち邦畫各社は從來新人に金をかけて大作を作らせるだけの覺悟がなく思ひきつた拔擢も出來なかつたが短篇なら失敗しても多少の損ですむと云ふ關係から今後は短篇にどし〳〵新人スタツフや新人俳優を登用する方針で製作制限は果然有能新人達に嬉しい希望の制度となるわけである

たゞ今後の短篇が金をかけぬ短かい小品と云ふに止まるなら、新人拔擢も徒勞に終るが各社いづれも相當の抱負を抱き、在來になかつた新境地を開拓せんとしてゐるので、今後の各社の試みには大いに注目すべきものがあらう

洒落を捨て、眞劍に協議 吉本自肅同志會

エンタツ、アチヤコはじめ吉本專屬全技藝員が結成してゐる吉本演藝自肅同志會では、二十三日前第一回會合、林專務他委員廿名出席、時局下演藝人の心構へに付て日頃の洒落を捨て、眞劍に協議

新體制下全吉本技藝員は一丸となつて國策に順應、ますます演藝報國に進むため指導精神を盛つた明朗健全で建設的な銃後娯樂演藝確立に專心努力することを申合せ一同大緊張のうちに散會した

新喜劇の將來

寶塚ショウ・評　田邊澄夫

寶塚ショウが、一年振りで來京、二十七、二十八の兩日社員倶樂部に出演した。

私は、新喜劇の〃ファン（浮いたやうに誤解されさうで嫌な言葉だが……）であり、新喜劇こそ喫ひの第五列であると確信する者である。

さて、寶塚ショウはその發足當時、所謂、新喜劇を標榜して立つた劇團である。さればこそ當時、襲つも分れ對立の形たつた森野、藤村、藤尾有馬〃等の一流新喜劇人が集まつて、新喜劇の王座の慈を呈したものである。而し最近に至つて統制力の貧困と、寄合ひの弱、コンビネーションを失つて、藤尾、有馬等は高速度喜劇なる集團を作り新興演藝部入りをした。而し、これは當然來るべきものであつて、云はば脱皮とでも云へるか……といふと、單的に云つて、〃その生命は社會諷刺である〃の一言に盡きる。

前回公演の際も僕は滿新紙にその事を書いた、〃如何なるコンビネーションを見せるかと。〃今度の顔振れを見ると洋舞陣の充實が見られ、ロケツトガールズ數十名と發表されてゐる。更に、藤尾、有馬等を失つたこの一座に、御田、特別加入の〃メ香を配したメンバーには清新さと、コンビネーションの妙味を期待させるに充分なものがある。

現今の内地新喜劇界を見るにかつては新喜劇であつたものも、大部分が、單なるクスグリや時事諷刺に墮して仕舞つてゐる。而らば新喜劇とは何か……

今や新體制下に在つて、作家達各自が、否新喜劇自體が非常な混亂と迷路の中で、新しい方向の發見と云ふ、苦悶に身を投じてゐるのが現狀である。それが作品に影響するのは當然である。而し、これは新喜劇が當然直面すべき宿命的な過程であつた。なる程新喜劇全盛の四、五前は社會諷刺とシノニムのやうに思はれた時代もあつたが、これとて眞に社會諷刺をテーマとして完璧の出來榮えを示した作品は嚴格に云へば十指に滿たぬ有樣である。他は前記した際物的な時事諷刺を出ない。

他の種々の劇團の如く、此處にも作品の貧困が、社會諷刺と云ふ特殊性から云つて、激しいのである。

では、なぜ新喜劇が當時のインテリ層に支持されて全盛時代を形作つたか、これは、非常に難しい問題である。限られた紙面の上で簡單には云へないが、僕の私見として云へば、從來の新派や喜劇のもつ大身振りなドラマツルギーの重壓より開放されしかも小劇場と云ふフリーなシステムを母體として、もつとナチユラルな、安易な演劇型式を發見し、當時の劇壇の一角に投じた點にある。即ち、作品とかケレンのかはりに、日常茶飯事の、身近かな、ファミリアルな雰圍氣がとつて代り明るいエスプリとファンタジイとをもつて綴られたと云ふ魅力が最大の原因であると思ふ。現在、藥にも毒にもならぬファースや娯樂性に足踏みしてゐる新喜劇界に、我々の生活と聯關のある問題と取組み、一つの主張乃至はモラルの探究しやうとの、焦躁と意慾の中で足搔いてゐる傾向が見られ、又作品にもぼつぼつ見え初めてゐるといふのが單なる新喜劇界の現狀である。

さて、今度の演し物で新喜劇といふのは、〃戰地から來た奧四郎〃である。（續く）

くろおず・あつぷ（八）

三宅邦子も、もう大船では古株の方だから早いものである、高杉早苗、桑野通子と並んで賣出し乍ら二足も三足も遲れてしまつた、高杉はもう、いゝ奥さんであり桑野は例の通りの大根乍らミッチーなどの愛稱が生れる魅力でファンを獲得大船の大スターだ、澁谷實の「新しき家族」に於ける三宅邦子の美しさは人の口に上り乍らその後一向ぱつとしない、最近では「再會」に板看描きの女に扮してゐた、じみな演技だが、瞳が麗くしつかりしてゐて、桑野通子あたりに較べるとずつと將來性があるであらう、腰のたしまさる色氣、つや、などを云々する人間もある

番犬追放

甘利氏は私達のゐるアパートの一番大きな部屋に住んでゐる某會社の重役である。若い夫人との間には子供がなく、大きなセパートが一匹番犬として飼はれてゐた。

夫人の話では大變利口な犬で、飼主の言ふこと以外は絶對にきかない、勿論見知らぬ人の與へるものなど見向きもしないといふことであつた。

身體が大きいから、こんな狹いアパートではこれも隨分窮屈な思ひをしてゐるでせう──といふ夫人の口癖には高慢な響きがあつて聞く人を顰蹙させた。もと〳〵こんなアパート住ひをする積りではなかつたのだが、會社の住宅が全部塞つてゐるので仕方なしに我慢してゐるのだといふことが言ひたいのである。

事實、犬が窮屈であるかないかは別として、アパートの狹い廊下にこの大きな犬が頑張つてゐるといふことは私達住人にとつては甚だ迷惑千萬なことであつた。

第一に物騒で炊事場へ行つたり便所へ通つたりする度にビクついてゐなければならない。大きな奴にヂロリと睨まれると大の男でも足がすくんでちよつと動けない、子供なぞ危險で側へも寄れないし、よく醉つぱらつて歸つて來る人が、オーバーやズボンに嚙みつかれてとんだ被害を蒙つた例が少くない。抗議を申込んでゆくと

「この犬は利口です。まともな人には危害を加へません、もつとも醉つぱらつたりして普通でない樣子をしてゐる人には或はそんなことがあるかも知れません、犬の方が利口ですよ」

と、てんで取り合はないのである。

私達は全アパート住人のために早く會社の住宅が空いてくれるやうに念願することや時に久しいのである。何時までも犬が人間より利口であるやうなことが續いてはならないと考へるからである。

ところが、こゝに意外な事件が持ち上り、利口な番犬が追放の憂目をみるに至つた。

或る日の夕方、ついぞ見かけたことのない男が甘利氏の部屋を訪れた恰度甘利氏宅は夫妻連れ立つて外出中であつたが色褪せた着古した服裝のその男はまづ馴れ〳〵しく番犬の傍により携へたアンパンを與へた。夫人の話では見向きもしない筈のそのアンパンに番犬はのどを鳴らした。甘利氏とは犬も覺える程昵懇の間柄なのであらう──。

甘利氏の留守宅に上りこんだその男は間もなく出て來ると、犬の頭を優しくなでながら去つて行つた。來た時とは違つて立派な服を着てゐた──と、これは後から目撃者の語つた言葉であるが、甘利家が泥棒に荒らされ、主人の洋服箪笥の中にボロ〳〵の服が引掛つてゐることが發見されたのはその夜も大分更けてからであつた。

利口な番犬はこの泥棒騒ぎを何に喰はぬ顏でながめてゐたが、翌日番犬は夫人によつて何處かへ連れ去られた。夫人の逆鱗に觸れたのである。

私達はその日から何に恐れることもなく廊下を濶歩することが出來た。そして甘利氏には言へないことであるが、どうしても泥棒を憎めないでゐる──。（阿ノ根乙二）

新興京都の新〃晴小袖〃の五大裝置

新興京都の新生新派映畫〃晴小袖〃に左の五大セットが現はれる〃和泉屋裏〃が五百坪の所内オープン、店が廿軒並び延長五十間〃角政の表通り〃が所内六百坪、深川木場の一部〃深川町〃は所内五百坪〃八幡境内〃は奥行五間の大拜殿で五百坪、夜店五十軒〃鎮守の森〃が所外七百坪で三百名が盆踊りする

スタヂオ便り

▼…日活多摩川、吉村廉監督は徳永直原作「結婚記」を映畫化

◇

▼…大寶映畫撮影所（舊極東キネマ古市白鳥園）の新機構は引田新所長の下に企畫課長高井重徳、製作課長長瀬良章太郎氏

◇

▼…京都現代劇部の西川暢子（二〇）は新興京都に轉社して三枚目で活躍、同じく松竹京都へは大阪松竹少女歌劇出身の宮紀久子（一七）が入社

◇

▼…松竹特作プロ「浪花女」十五卷文部省の推薦映畫となる

ラヂオ 明日のプロ

あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座　幸　勉
六、五九（東、新）時報、天氣豫報
七、〇一（總本）朝の修養　新生活の實踐（七）　岩上　[illegible]
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂「交響曲第八番ヘ長調作品九三」第一樂章アレグロヴイヴアーチエ、エ、コン、ブリオ　第二樂章アレグレット、スケルツアンド　第三樂章テンポ、デイ、メヌエット　第四樂章アレグロ、ヴイヴアーチエ（ベートーヴエン作曲）ボストン交響管絃樂團（指揮）クーセヴイツキー
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（大連）幼兒の時間「オハナシ」藤川夏子
一〇、〇五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、一〇（哈爾濱）料理獻立
一〇、二〇（新京）家庭の時間「今月のニュースから」＝新京中央放送局編輯＝
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

ひる

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（奉天）合唱
〇、二二（大連）歌謠曲（レコード）「若草の歌」林伊佐緒「夢見る乙女」横山郁子
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、三〇（新京）政策の時間「國軍の現狀」治安部參謀司騎兵中校・曾根崎清臣他
二、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間「九月の婦人界」村上秀子
三、二〇（東京）經濟市況
三、三〇（東京）教師の時間「讀本朗讀講座」（四）卷十二　中村　仁
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況

よる

六、〇〇（新京）子供の時間「今月の出來事」新京中央コドモ劇場
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）趣味講演「ロシア人の滿洲開拓史」軍司　義男
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース、告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）講演「明日に迫つた國勢調査」總務廳　松田泰二郎
七、五〇（新京）ラヂオドラマ「秋立ちぬ」（伊藤樹夫作　重廣演出）望月圭吉（三浦洋平）その父（山本良平）その母（森愛子）木村氏の細君（前田よし子）教員吉川（福永萬八）同友野（郡誠二）他
八、二〇（牡丹江）[illegible]
八、三〇（奉天）未定
八、四〇（東京）時局講話「新體制を語る座談會」（司會）伯爵有馬賴寧他
九、三九（東、新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）